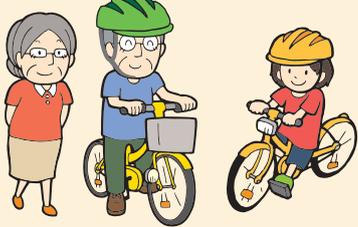




交通安全だより

子どもと高齢者を
交通事故から守りましょう



みんなで根絶! 飲酒運転



実践しましょう!
自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と
一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



しっかり備えて 事故を防ごう!

令和7年 夏の交通事故防止県民運動

運動期間 7月15日(火)～7月24日(木) (10日間)

スローガン わすれない ルールと注意と ヘルメット

- 運動の重点
- (1) 歩行者 (特に子供と高齢者) の保護
 - (2) 妨害運転や飲酒運転等の
悪質・危険な運転の根絶
 - (3) 自転車の安全利用の推進



牛久警察署・牛久地区交通安全協会・牛久市・阿見町
牛久地区安全運転管理者協議会・牛久地区交通安全母の会連合会

どうして、どんな事故が多発しているのかな？



閑散とした住宅街の道路では…**横断中の歩行者と車の事故が多発!**

歩行者の事故防止の「備え」

右左をしっかりと見て、
車がないか確認してから横断!

ドライバーの事故防止の「備え」

不意に横断を始める歩行者を
予測しながら通行!



信号のない交差点では…**自転車と車の出会い頭事故が多発!**

自転車利用者の事故防止の「備え」

交差点手前で一時停止し、
交差道路の安全を必ず確認!

ドライバーの事故防止の「備え」

交差道路に自転車がないか
確認してから通行!



青信号の交差点では…**歩行者・自転車と右・左折車の事故が多発!**

歩行者・自転車利用者の事故防止の「備え」

右・左折車にしっかり
目配りしながら横断!

ドライバーの事故防止の「備え」

右・左折前に歩行者・自転車
がないかしっかり確認!



夏の安全運転、3つのポイントをチェック!

レジャーや
帰省時は
要注意!

①こまめに休憩し、居眠り・ぼんやり運転を防止!

★夏は「暑さ」で疲れやすいため、居眠り・ぼんやり運転の危険性が高まります。出かける前日は早めに就寝し、運転中もこまめに休憩して、眠気を感じたときは仮眠しましょう。

②ドライバーは、出先でお酒を飲まない!

★ビール(5%)を500ml飲んだ場合、最低5時間は運転してはならない(厚生労働科学研究による)とされていますので、「すぐ酔いはさめるだろう…」と安易に飲酒するのは絶対にやめましょう。

③前席はもちろん、後部座席でも必ずシートベルト!

★事故時にシートベルト非着用だと、着用者に比べ、運転席はもちろん、助手席や後部座席でも死亡する確率が大幅に上がりますので、必ず全席で着用しましょう。

知って、備えて、無事故の夏!